

特集 令和8年度 警防技術練成会 ～第1回安全活動技術指導会～



この練成会は、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」を目標に、市内25消防署の消火隊が消火活動技術の向上を図る訓練です。
特に今回は安全活動に重点をおいた練成会でした。

直近隊

小隊長



消防司令補
和田 宗明



消防士長
奥本 達哉



消防司令補
河嶋 祥平



消防士
堤 光真



活動中の様子

Q 小隊【チーム】の強みを教えてください。

A 小隊長を中心とした風通しが良く意見の言い合えるチームで、お互いの役割を理解しあえており、連携が密に取れていたことです。

Q 今後の目標をお聞かせください。

A 今回の訓練で習得した、確実に隊員の安全を確保し、迅速かつ的確に警防活動を遂行する力をさらに高め、災害現場で発揮することが目標です。

中継隊

小隊長



消防司令
畑中 雄介



消防士長
宮地 祐翔



消防士長
下之園 舟



消防士
大塚 慎太郎



活動中の様子

Q 小隊【チーム】の強みを教えてください。

A 小隊長を筆頭に、全員が常に考え、若手の意見にも耳を傾け、対策と提案を最後の最後まで出し続けられたことです。

Q 今後の目標をお聞かせください。

A 最優秀となった住吉消防署を誇りに思います。今回得た前向きに取り組むことの重要性を忘れず、仕事を含め、あらゆることに取り組んでいきたいと思います。

最優秀署に Interview!



住吉消防署

今回の訓練で最優秀署に選ばれた住吉消防署をご紹介します。
訓練を終えて今の心境など、隊員のみなさんにお話を伺いました。

指揮班

中隊長



消防司令長
井上 輝昭

Q 最優秀となった今のお気持ちは？

A 出場隊員及びご支援・応援いただいた全ての職員に感謝しています。また訓練前には出場隊員たちと握手をし、「楽しもう」と言葉をかけました。

Q 安全管理面での情報項目や隊管理で、現場に直結させたい考えは？

A 活動隊員を危機から離脱させるため、覚悟と信念をもって隊員の進退を指揮命令する。

情報担当



消防士長
林 陽介

Q 最優秀となった今のお気持ちは？

A 隔勤、日勤の全ての方々に応援していただき、本当に感謝しかありません。

Q ご自身の役割で、大切にしていたことは？

A 活動隊の安全のため、1秒でも早く情報収集及び情報周知に努め、情報の正確性を重視し、状況変化に応じた迅速な情報伝達を大切にしました。

通信担当



消防士
明浄 克海

Q 今後の目標をお聞かせください。

A 実災害で出場隊員の安全かつ円滑な活動を支援できる消防職員になることが目標です。



活動中の様子

消防局リクルーター制度

大阪市消防局は、令和7年度に14名のリクルーターを限定的に選任し「消防局リクルーター制度」を試行運用しました。

令和7年度に実施した採用セミナーの参加者、採用内定者やリクルーターへのアンケートから、「実際に災害現場で活躍している人の話を直接聞くことができて良かった。」や「自身の経験を話すことで、大阪市消防局の魅力を伝えることができた。」などの結果が得られました。

これらの結果を受け、令和8年度から「消防局リクルーター制度」の本格的な運用を開始しました。

リクルーターは、消防署長等からの推薦を受けた31名に令和8年度消防庁女性消防吏員活躍推進アドバイザー1名を加えた32名が担当し、人事課と協力して「人材確保対策」「採用辞退防止対策」「離職防止対策」を進めていきます。

令和8年度活動実績

採用セミナー(令和8年度オンライン参加)一例

福岡県福岡市 公務員ビジネス専門学校 120名
(リクルーター 2名参加)



東洋医療専門学校 救急救命士養成学科 30名
(リクルーター 1名参加)



新配置者向けリクルーター座談会(対面)

〈開催日〉 令和8年5月28日・5月29日・6月19日・6月22日
〈参加者〉 ・リクルーター 30名
・新配置者(令和8年4月1日付で消防署に配置された者) 91名



座談会を終えて

リクルーターの声

新配置者の意見を聞くことにより忘れかけていた新人の頃のフレッシュな気持ちを思い出せました。今後の仕事の励みになります。

新配置者の悩みを聞いたので、自身の職場に反映させる良いヒントとなりました。

座談会に参加するにあたり、自身の考えや今後の目標を見つめ直すいい機会となりました。

新配置者の声

リクルーターの方が親身になり自分の話に耳を傾けてくれたので悩みを相談することができました。

自分の所属ではなかなか相談しにくいことを聞けたのがとても良かったです。

リクルーターの先輩方の経験や色々な考えを聞けたので、今後の参考になりました。

他の人の悩みや意見を聞いたのが良かったです。

話す時間が足りなかったので、座談会の時間をもう少し長くしてほしいです。

さいごに

新しい人材マネジメント施策として、2つの制度を活用し、若年層職員や採用予定者を支援しながら、さらなる「人の魅力あふれる大阪市消防局」を目指します。

新たな時代にふさわしい人材マネジメント

企画部人事課

全国的に労働力人口が減少している中、大阪市消防局においても採用試験合格者の採用辞退や離職者の増加等、人材確保が喫緊の課題となっています。このような状況における職員の定着と活躍を支援し、離職防止に対応するための取組として、令和8年7月より運用を開始した「リテンション・マネジメントシステム(若年層活躍支援)」と、令和8年度より本格運用を開始した「消防局リクルーター制度」について紹介します。

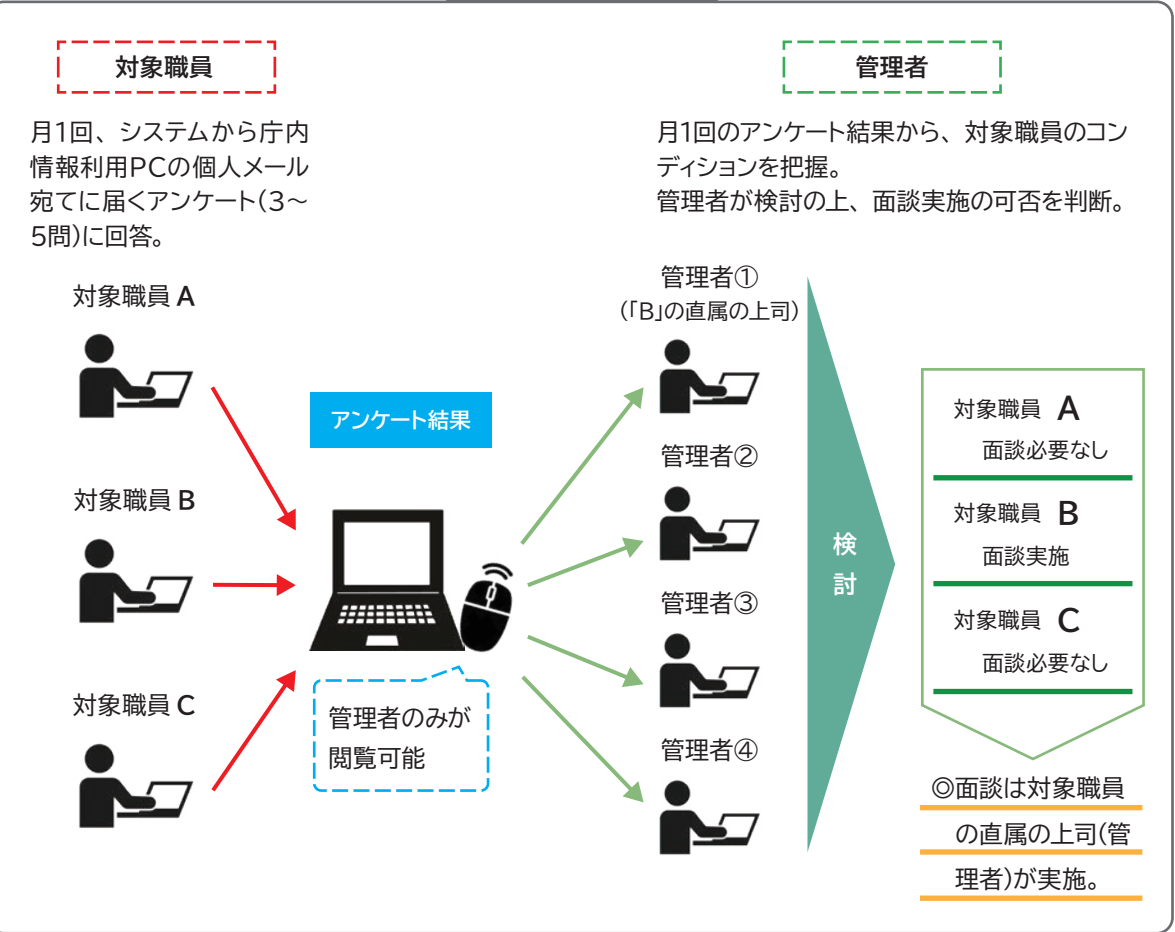
リテンション・マネジメントシステム(若年層活躍支援)って何？

対象を勤続3年以下の職員とし、対象職員の所属する消防署の司令長以上の職員が管理者となって職員の活躍を支援(フォロー)する、全国の消防本部では初めての取組となるシステムです。

リテンション・マネジメントシステム

対象職員 : 勤続3年以下の職員
管理者(フォロー担当者) : 対象職員の所属する消防署の司令長以上の職員(4~6人)

システムイメージ図



このアンケートは、対象職員が十分に力を発揮できるよう、サポートすることを目的としているため、人事考課・評価等には一切関係しません。

淀川消防署

除染時間の短縮が可能に



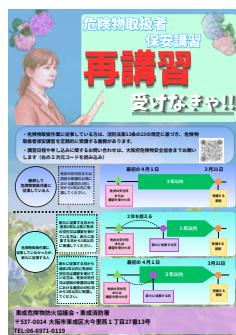
大阪市消防局で唯一、淀川消防署に配備されている大型除染システム(全国720消防本部のうち23消防本部のみが保有)について紹介します。

NBC災害により、被災者が化学剤等で汚染された場合、原因物質を取り除く除染が必要となり、この除染に多くの時間を要してしまいます。大型除染システムは、同一テント内で歩行不能・可能者(男女別)同時に脱衣→除染→着衣までが行えるため、多数の暴露者に対する除染時間の短縮が可能となります。

この貴重なシステムを1秒でも早く組み立てられるよう、定期的に警防担当職員全員で訓練を行っています。

東成消防署

安全管理の意識を高めています



危険物について最新の情報を得るために危険物取扱作業に従事している方は、定期的に危険物保安講習を受講する義務がありますが、東成消防署は危険物安全週間に「再講習リマインド強化期間」と位置づけ、危険物事業所へ再講習案内チラシを配

布しています。

再講習は運転免許のような通知が届かないため、受講漏れが起こりがちです。“通知が来ない”受講時期の見える化・声かけを立入検査などの機会以外にも危険物安全週間においても進め、さらなる安全管理の意識を高めていきます。



次回は、大正、東淀川、旭、城東、鶴見、東住吉、平野、水上の8消防署の様子をご紹介予定です。どうぞご期待ください。



西淀川消防署

無事故を目指し続けて



4月21日当署において、公用車無事故チャレンジ(365日達成)の表彰式が行われました。本表彰は署員全員で積み重ねた成果であり、署内は達成感に包まれました。

当署では昨年より年2回、安全運転技術発表会を実施しています。日勤も含め全員で訓練に取り組み、本番では互いに称えあい運転技術と事故防止意識の向上につなげています。

優秀さとは一時的行動ではなく習慣です。今後も署員一丸となり、交通事故のみならず現場活動においても「無事故」を目指すべく今を刻みます。

住之江消防署

合同訓練を行いました！



令和8年度危険物安全週間(6月7日から6月13日)に伴い、6月12日マイクロ波化学株式会社大阪事業所の自衛消防隊と住之江消防署が連携し、危険物災害を想定した合同訓練を実施しました。この訓練は、危険物施設から危険物が漏洩し出火した

想定で、自衛消防隊の初動措置訓練や消防隊による放水・救助訓練を行いました。

住之江消防署では、今後も引き続き区内の事業所と連携を図りながら、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」を目指してまいります！

FRONT LINE

—— 消防署の“いま”を伝えます ——

大阪市内 25 署の最新の取り組みや近況をご紹介しますコーナーです。

此花消防署

進めよう！DX！



此花消防署予防担当は、DX推進チームを立ち上げ、予防業務に係るDX推進に積極的に取り組んでいます。

第1弾として、タブレットPCを活用した遠隔検査により、警防担当と合同で危険物施設の完成検査を実施しました。遠隔で予防担当が補助することで、警防担当が主担当となり、検査をスムーズに進めることができるとともに、警防担当の知識向上にもつながりました！

これからも積極的にDX推進に取り組みます(^o^)/

住吉消防署

住みよい住吉区の実現へ



令和8年6月、台風6号の影響により住吉区内の公園で浸水が発生し、地域住民から住吉区役所へ相談が入りました。

今年度より住吉区役所地域課担当係長(防災)として出向中の当局職員から情報提供があり、下校時間も近いため住吉消防署

もすぐに対応を行いました。排水溝の清掃などを実施し、浸水は早期に解消され、到着した建設局に引き継ぎました。

住吉消防署は今後も地域住民、区役所をはじめ関係機関と連携し、「安全・安心で住みよい住吉区」の実現に向け取り組んでまいります！

港消防署

小さな工夫が現場活動を変える



高層階への資器材階段搬送、まだ腕と気合いに頼っていませんか？

港STでは「ドーナツ搬送」を行っています。220cmで束ねたホースの両端を固定し、円状にしてホースをハニーチュロスのような形にして、呼吸器のボンベに掛けるだけ。両

手が空き、視界とバランスが安定する。結果、隊員の負担軽減、活動の迅速化、安全性も一段上がります。「小さな工夫が現場活動を変える 港消防署員一同、日々是訓練」

生野消防署

市民表彰



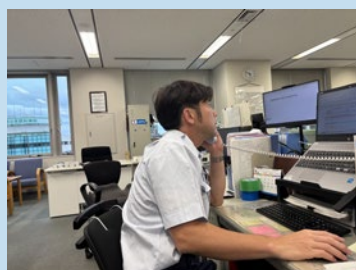
前列左側から勝野様、小松原様
後列左側から演田課長、番平署長

令和8年5月4日、勝野龍平さんが車で外出しようとしたところ、共同住宅の敷地内から火事のような光が見えたので、同乗者の小松原亜希さんに119番通報依頼。勝野さんが敷地内のダンボールが燃えているのを確認。急いで消火器を取りに戻り2人

で初期消火しました。

本件は深夜時間帯に発生し、建物への延焼拡大の危険性もあったため、今回の対応は火災被害の軽減に大きく貢献しました。その勇気ある行動に敬意と感謝の意を表し、生野消防署長から感謝状が贈呈されました。

消防装備の仕事とは



仕様書の作成や調達・計理との調整を行い、円滑な資器材導入を進めます。



新規導入や改良に向けて、メーカーと話し合います。



展示会で最新資器材の情報を収集。



仕様書通りに納品されているか確認し、調達担当とともに納品検査を実施。



各署の運用状況や保有数を踏まえ、必要な資器材を適切に配布・管理します。



新しく導入する資器材や改良品を検証し、より良い装備導入へつなげます。



消防車両の更新・配備を担当します。



小型船舶の新規、定期、中間検査に関する事務を担当します。

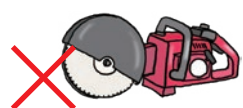
資器材故障時の対応フロー ※通常使用以外の破損、紛失等は関係書類の提出を求める場合があります。

①故障発生

資器材の破損・不具合を確認し、日時・場所・状況を整理してください。

確認事項（例）

いつ（日時）／どこで（場所）／誰が（使用隊または使用者）／どのように（内容）



②消防装備へ連絡

必要に応じて写真を送付し、資器材名、保有隊、故障状況を連絡してください。

連絡先

警防課 消防装備



③修理要否の判断

消防装備で以下の内容を確認します。

- 在庫対応
- 修理要否
- 代替検討



④見積・契約・修理

修理が必要な時に見積を依頼します。内容を確認後、契約、修理を実施。



※修理費20万円以内の場合は所属で対応していただきます。

消防装備の1日



出勤
9:00

メールチェック・ミーティング

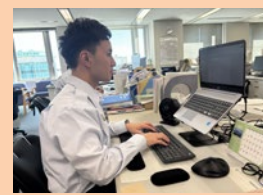


メーカー打ち合わせ

9:30

11:00

仕様書作成



12:15

お昼休み

13:00

資器材の検証・確認



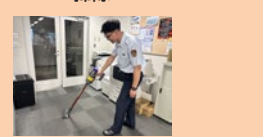
15:00

各署・各課との調整



17:15

掃除



退勤
17:30

ときにはアフターも



風通しの良さも私たちの強み

ケイボウタイムズ

～警防課の「いま」を伝える～

第29回 現場を支える縁の下の力持ち —消防装備の仕事場—

警防課〈消防装備〉

災害現場での活動を支える「警防部 警防課」。「ケイボウタイムズ」では、毎号、警防課の各担当による「この時期だから伝えたい」旬なネタを掲載するほか、警防課が取り組む施策や事業についてお伝えします。

メンバー紹介

現場で闘う職員のために、私たちは最高の装備を届ける。



主任
丸岡 秀輝(35歳)
拝命:平成25年4月
趣味:料理
好きな資器材は「救命索発射銃 M-63」



装備係長
胡麻 大季(42歳)
拝命:平成14年4月
趣味:ゴルフ
好きな資器材は「三連はしご」



士長
小澤 直希(28歳)
拝命:平成30年4月
趣味:キャンプ
好きな資器材は「BC ジャケット」

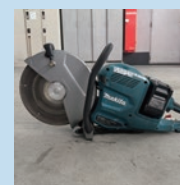


主任
小西 純平(37歳)
拝命:平成20年4月
趣味:釣り
好きな資器材は「ガンタイプノズル」

推し★の資器材はこれ！

電動パワーカーター

エンジン不要ですぐ使える。切断能力も申し分なし。スピード勝負の現場で大活躍！



ガス検知器 (GX-6100)

検知性能が向上し、目に見えない危険をいち早く察知！



熱画像直視装置

コンパクトなボディに高性能を凝縮。煙の中でも素早く状況を把握できる！



コンビツール

コンパクトなボディで優れた機動力を発揮。切断・拡張を1台でこなす！

